

# 広島大学校友会理事会、幹事会合同会議 議事要録

日 時 平成27年1月28日(水) 16:30~17:25  
場 所 東千田キャンパス 東千田総合校舎 共用講義室  
出席者 浅原会長, 原田顧問(兼)副会長, 山根副会長, 新本副会長, 佐々木副会長, 竹林監事, 桂常任理事,  
前川常任理事, 松ヶ迫常任理事, 飛田常任理事(兼事務局長), 前延理事, 中村理事, 松村理事,  
水戸理事, 土肥理事, 竹中理事, 松尾理事, 尾形理事, 勝部理事, 植松理事, 杉山理事, 安井理事,  
江坂幹事, 三嶋幹事, 中島幹事, 鈴木幹事, 相原幹事, 小池幹事, 坂下幹事  
(陪席者) 羽田副理事, 河村学長室長, 宮脇総務GL, 矢野総務副GL, 中村主査, 西原

## (報告)

1. 課外活動援助金(H26)について ----- 資料1  
(飛田常任理事(兼)事務局長報告)  
課外活動援助金については、これまで126団体に総額13,752,000円の援助を行っている。平成26年については、「平成26年1月から12月までの地区予選等を経て全国・世界的規模の大会に出場した課外活動団体に対して、遠征費、奨励費を援助する」(参考資料1, 2)で募集を行い、22団体に4,354,500円(資料1-1)のおおりの援助金を支給する旨の報告があった。
2. 校友会だより第17号について ----- 資料2  
(飛田常任理事(兼)事務局長報告)  
校友会だよりについては、会報として年2回発行している。今号(校友会だより第17号(2月発行))については、編集・構成案のおおり、約29,000名(校友会会員, 校友会在学生会員保護者, 平成27年度入学生, 平成26年度卒業生, 第8回ホームカミングデー寄付者等)に送付するよう作業を進めている旨の報告があった。
3. 校友会検討WG答申について ----- 資料3  
(桂常任理事[検討WG座長]報告)  
校友会検討WGについては、一昨年(H25年)10月の幹事会で設置の提案があり、昨年(H26年)1月に発足し、計7回に校友会の今後の活動について検討を進めてきた。この度、校友会の現状、課題をまとめた答申を作成し、その内容について詳細な報告があった。また、一部の課題については引き続き校友会幹事会にて議論を行いたいと報告があった。

## (議事)

1. 役員の交替等について ----- 別紙1  
(会長提案・説明)  
役員の就任について、理事の辞任(1名)及び代議員の就任(1名)について提案があり、審議の結果、原案のおおり承認した。
2. 会則の一部改正について ----- 別紙2  
(会長提案・説明)  
校友会検討WG答申に伴う所要の改正を行うため、主に第2条, 6条, 10条, 19条等について変更の提案があり、審議の結果、原案のおおり承認した。
3. 第8回広島大学ホームカミングデーの実施結果について ----- 別紙3  
(会長提案・飛田常任理事(兼)事務局長説明)  
第8回広島大学ホームカミングデーの実施結果について、参加者数、参加者アンケート結果及び中国新聞社提供の調査結果分析について説明があった。  
寄付については、卒業生、在学生保護者など183名から総額1,408,000円をいただき、この寄付の用途については、ホームカミングデーの実施経費として活用したい旨の提案・説明があり、審議の結果、原案のおおり承認した。  
決算については、支出額15,968,279円(大学負担10,000,000円, 校友会負担5,968,279円)であり、昨年より削減できた旨の説明があり、審議の結果、原案のおおり承認した。